



学校だより



令和7年9月1日 発行

考える力

校長 池田 潤

暑い夏休みが終わりました。みなさんの体調は大丈夫ですか。とはいえ、お盆を過ぎたところから朝晩涼しい風が吹くようになりました。おかげさまを持ちまして夏休み中は子どもたちの大きな事件、事故、病気の連絡はありませんでした。8月21日には元気に子どもたちが登校してきました。

全校朝会で、私の夏休みの体験をもとに考える力について子どもたちに話しました。

校長先生は、夏休みに十勝スピードウェイで行われた「2025全日本ママチャリ耐久レース」に参加してきました。それは、普段はレースカーが走る場所をママチャリで6時間に6人で交代しながら何周走れるかを競うレースです。校長先生は6番目でスタートしました。1周目。コースの半分ぐらいすぎたところでガタガタとタイヤが揺れ始めました。タイヤがパンクしてしまったのです。なんとかピットまで戻りました。パンクを修理しようとしたところ、いつも持ってくる道具の中にパンクを直すセットが入っていませんでした。さてどうしよう？このままレースをあきらめて棄権してしまおうかとも考えましたが、勇気を出して隣のチームに「パンク修理セットを貸してもらえませんか」とおねがいたところ「どうぞどうぞ」と快く貸してくれました。すぐにパンクを修理してコースに戻りました。2周目。またコースの途中でどうもタイヤの調子が良くないのです。だんだん空気が抜けているようでした。またピットに戻ってタイヤ修理です。いつものパンクとは違いました。どうやって修理しようかとみんなで知恵を出し合って何とか直してまたコースに戻りました。3周目。また途中でタイヤの空気が抜けだしました。ピットに戻ってまたタイヤ修理です。いろいろ試してみて、次の人にバトンタッチしました。結局、タイヤの調子が悪くて完走することはできませんでした。でも、この失敗を生かし、来年も参加して完走を目指そうとみんなで約束をしました。

さて、校長先生はパンクして直す道具がなかった時、直してもダメだった時「どうしたらできるかな」「どうしたらうまくいくかな」って考えました。それって、実は普段みなさんが授業中にやっていることなんです。いろいろな問題や課題をどうすれば解けるだろうと前に習ったことを使ってみたり、時には友達と相談したり、先生に聞いたり、教科書のヒントを探したり、本を調べたり、今はインターネットだってある。「どうやったらできるか」「どうやったら問題が解けるか」考える力、問題を解決する力を身につけるのがお勉強なんです。1人でできなかつたらみんなで知恵を出し合えばいい。

これからいろいろな問題に出会うでしょう。その時にあきらめずどうすればできるかな、うまくいかなと考える力を学校でたくさん身につけてください。

勉強は知識を身につけることも大切ですが、それ以上に持っている知識をどのように使って問題や課題を解決していくかが大事です。これからの未来、子どもたちが答えのない問題にどう立ち向かうか。学校や普段の生活の中で考える力、問題を解決する力を身につけさせたいですね。

9月の行事予定

1	月	全校朝会 安全点検日	16	火	
2	火		17	水	水曜6時間 職員会議
3	水	水曜6時間 1年生保育所交流	18	木	フッ化物洗口
4	木	3校交流学习 少年文化劇場 フッ化物洗口	19	金	(遠足予備日)
5	金	委員会活動 石器巡回展示(～11日)	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	マラソン練習開始 スクールカウンセラー来校日
8	月	5時間授業(評価事務)	23	火	祝日(秋分の日)
9	火	5時間授業(評価事務)	24	水	水曜6時間 職員研修
10	水	5時間授業(評価事務)	25	木	フッ化物洗口 5時間授業(職員会議)
11	木	フッ化物洗口	26	金	
12	金	遠足	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	
15	月	祝日(敬老の日)	30	火	前期終業式 5時間授業

夏休み作品展

子どもたちが夏休みに取り組んだ作品がずらりと並びました。自由研究、工作、手芸、などなどバラエティーに富んだ作品がいっぱい展示されています。作品を鑑賞していると一つの作品からそれぞれの子どもたちの思いが伝わってきます。作品づくりを大変と思うか何をつくろうかとわくわくして取り組むかで出来栄も違ってきます。「これをつくってみたい!」「こんなことを調べてみたい!」と子どもたちのわくわく感が詰まった作品展でした。



さろま学(総合的な学習の時間)

夏休みが明けて、しっかり日常モードに戻った子どもは、地域を学ぶさろま学をどんどん進めています。3年生は、夏休み前に熱中症アラートが出ていけなかったかぼちゃ畑に行き、かぼちゃの成長の様子を観察し、雑草を抜いて秋の収穫を目指しています。今年はかぼちゃを使ってどんな学びが展開されるのでしょうか？佐呂間町の畜産・酪農をテーマに学習している5年生は若里のARVOへ見学に行ってきました。旧若佐と小学校の校舎が使われているARVOさんの取組と酪農について調査してきたようです。6年生は地域おこし協力隊の皆さんをゲストティーチャーにお招きして、観光協会と地域おこし協力隊の皆さんが佐呂間町の街づくりにどのように関わっているかお話を聞きました。6年生のテーマは「まちづくり」自分たちのふるさと佐呂間町を深堀りしていきます。

子どもたちがふるさと佐呂間を学び、自分たちの住む町がもっと好きになることを願っています。

